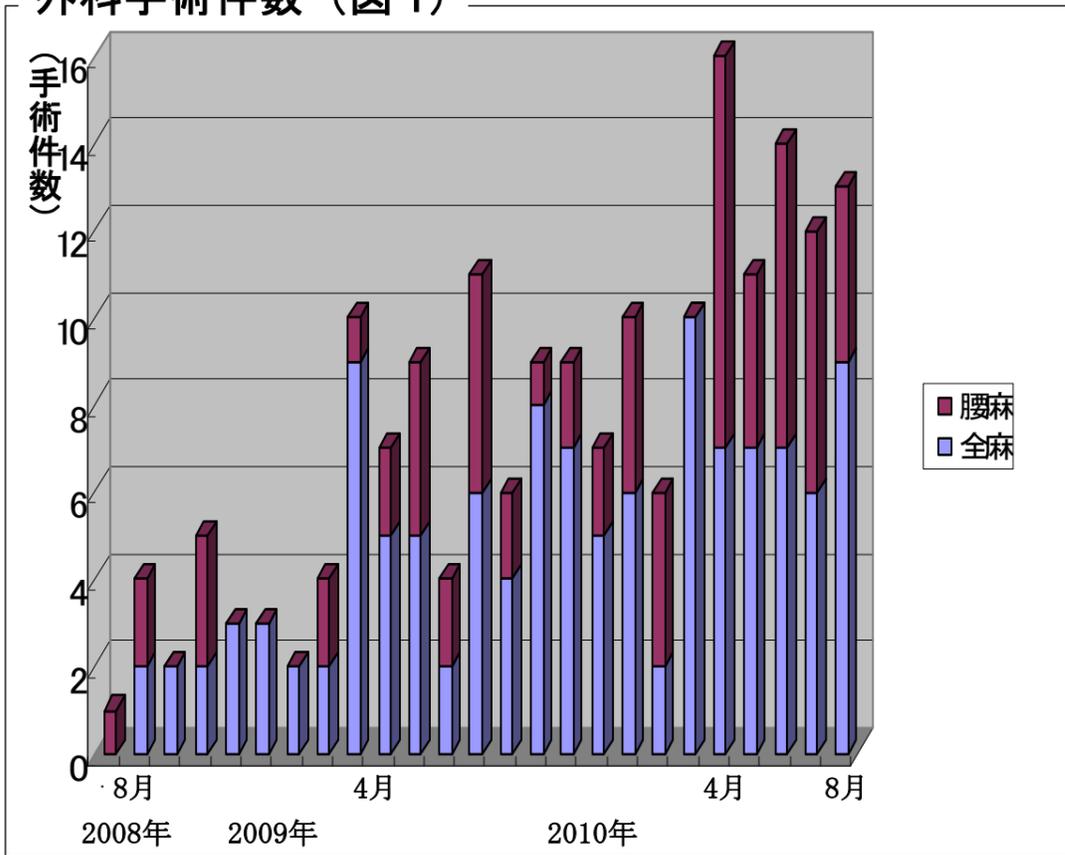


外科 開院2年目のご報告

外科手術件数 (図1)



私が2009年4月に当院に赴任してからの当初1年間の手術件数は全身麻酔から局所麻酔まで含めて平均10件/月でしたが、2年目を迎えた2010年4月から8月までは平均15件/月に増加しています。全身麻酔手術で平均7件/月、腰椎(または硬膜外)麻酔手術で平均6件/月となっています。(図1) ↑

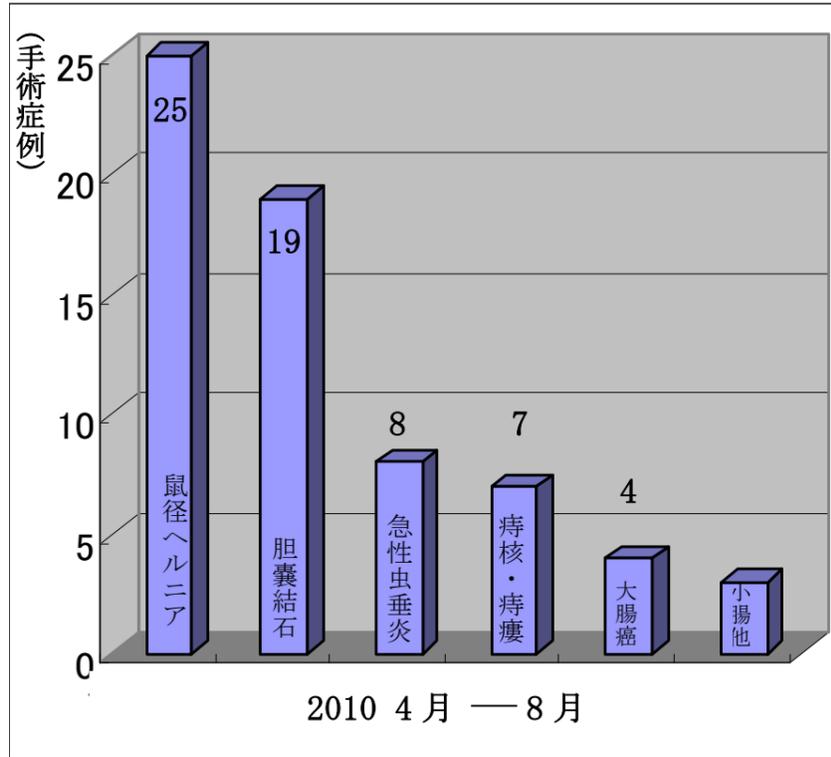
2008年8月5日 近鉄白庭台駅前に開院して以来、地域のみな様、地域医療の先生方の期待にこたえるべく微力ながら地域医療に努めてまいりました。地域医療の先生方には助けていただくことの方が多い毎日ですが、ご紹介をいただけることが多くなり、深く感謝しております。

今後も地域のみな様のご期待にこたえて地域医療の一端を担えるよう、鋭意努力つづけてまいりたいと考えております。

外科部長 久保田 太輔

8月までの最近5ヶ月で手術内容をみますと、鼠径ヘルニア根治術が最も多く25件、胆嚢結石症、腺筋症手術(腹腔鏡下+開腹胆嚢摘出術)が19件、ほか急性虫垂炎手術(腹腔鏡下虫垂切除術)8件、痔核・痔瘻根治術7件、大腸癌手術4件でした。(図2) ↓

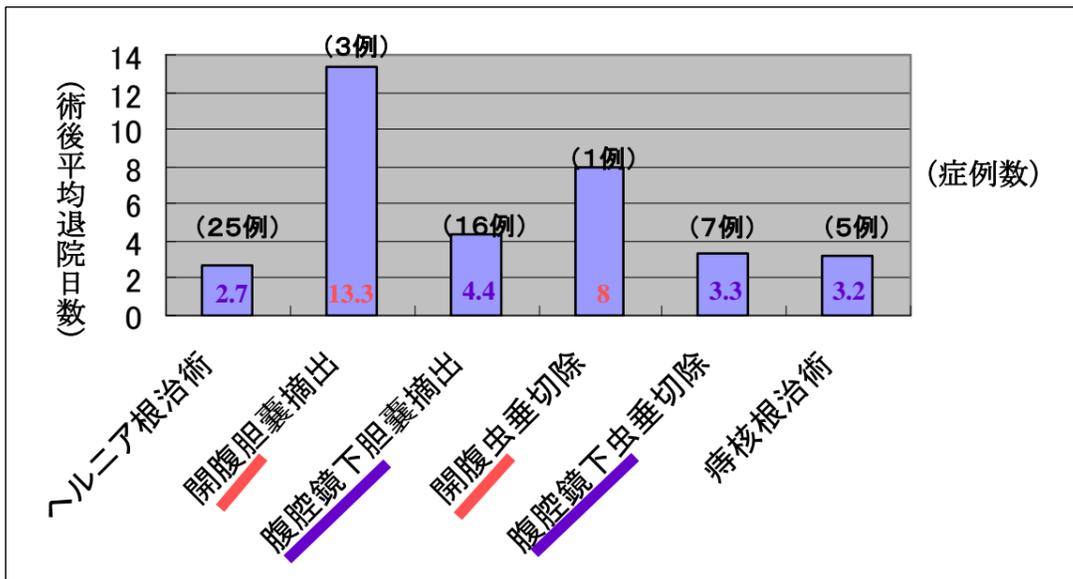
主な疾患別手術例数 (図2)



安全最優先はもちろんのこと、当科では日帰り手術も含めて可及的早期の社会復帰も大きな目標のひとつとしており、以前に比べますとかなり短縮できております。

最近5ヶ月の間に多かった手術症例でみますと、退院日は鼠径ヘルニアで術後1日目の退院が最多で8人、平均術後2.7日でした。胆嚢結石症は、開腹3症例が平均術後13.3日でしたが、腹腔鏡下手術16症例は平均術後4.4日、急性虫垂炎は、開腹1例が術後8日でしたが、腹腔鏡下手術7例は平均術後3.3日、痔核手術は平均術後3.2日で軽快退院となっています。胆嚢摘出、虫垂切除術は、そのほとんどを腹腔鏡下に施行し、ヘルニアや痔核手術と大差なく退院日数はいずれも術後平均3,4日前後で退院可能にできております。(図3) ↓

症例別、術後平均退院日数 (図3)



当科で手術を施行させていただいた症例の多くは地域連携の先生方からのご紹介でありました。(図4) →

手術症例の来院経路 (図4)

